



2020年10月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年3月16日

上場会社名 セルソース株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4880 URL <https://www.cellsource.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 榎本理人
 問合せ先責任者(役職名) 取締役最高財務責任者(氏名) 雨宮猛 (TEL) 0364555308
 四半期報告書提出予定日 2020年3月16日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年10月期第1四半期の業績(2019年11月1日~2020年1月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年10月期第1四半期	444	—	124	—	123	—	77	—
2019年10月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年10月期第1四半期	39.32	38.65
2019年10月期第1四半期	—	—

(注) 2019年10月期第1四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、数値及び対前年同四半期増減率については、記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年10月期第1四半期	2,074	1,836	88.5
2019年10月期	1,842	1,607	87.3

(参考) 自己資本 2020年10月期第1四半期 1,836百万円 2019年10月期 1,607百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年10月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年10月期	—	—	—	—	—
2020年10月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年10月期の業績予想(2019年11月1日~2020年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,972	22.4	365	11.9	365	20.6	234	17.6	118.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2020年10月期 1 Q	1,992,000株	2019年10月期	1,920,000株
---------------	------------	-----------	------------

② 期末自己株式数

2020年10月期 1 Q	一株	2019年10月期	一株
---------------	----	-----------	----

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2020年10月期 1 Q	1,971,652株	2019年10月期 1 Q	一株
---------------	------------	---------------	----

(注) 2019年10月期第1四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、期中平均株式数（四半期累計）は記載しておりません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報)	6
(重要な後発事象)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

前年同四半期との比較分析については、株式会社東京証券取引所の「有価証券上場規程」第211条第6項の規定に基づき作成した2019年10月期第1四半期の四半期財務諸表を基に、参考情報として記載しております。

(1) 経営成績に関する説明

当社は、「再生医療関連事業」と「コンシューマー事業」を行っており、報告セグメントは当該2つの報告セグメントであります。「再生医療関連事業」では、脂肪由来幹細胞加工受託サービス、血液由来加工受託サービス及びFatBankサービスで構成される「脂肪・血液由来の組織・細胞の加工受託サービス」、医療機関に対し再生医療等安全性確保法に関連する書類作成等のサポートを行う法規対応支援サービスやKPIによる経営管理手法や人材マネジメント手法をサポートする経営管理支援サービスで構成される「コンサルティングサービス」及び医療機関が患者から脂肪等を採取するために必要となる機器を販売する「医療機器販売」を主に行っております。「コンシューマー事業」では、主に自社化粧品ブランド「シグナリフト」の美容液、クリーム、洗顔ジェル等、一般消費者向けの化粧品の製造販売を行っております。

当第1四半期累計期間の経営成績は、売上高は444,428千円（前年同期比13.0%増）、売上総利益は316,979千円（前年同期比9.2%増）、販売費及び一般管理費は192,354千円（前年同期比10.2%減）、営業利益は124,624千円（前年同期比63.6%増）、経常利益は123,436千円（前年同期比62.2%増）、四半期純利益は77,529千円（前年同期比56.5%増）となりました。

報告セグメント別の実績は、以下のとおりです。

(再生医療関連事業)

再生医療関連事業では、加工受託サービスまたはコンサルティングサービスの契約を締結した当第1四半期末での提携医療機関数が345院（前年同四半期末から184院増加）と順調に増加いたしました。また、有効な治療効果などを受け提携医療機関の受託サービス利用の稼働率も上昇しております。その結果、当第1四半期累計期間における脂肪由来幹細胞加工受託サービスと血液由来加工サービスを合計した加工受託件数は1,922件（前年同期比1,057件増加）となるなどし、加工受託サービス、コンサルティングサービス、医療機器販売ともに順調に売上が拡大いたしました。一方、売上の増加に比し販売費及び一般管理費の増加幅が抑制された結果、当第1四半期累計期間のセグメント利益率（営業利益率）は57.0%と前年同期の52.1%から改善いたしました。

これらの結果、本報告セグメントの当第1四半期累計期間の売上高は404,522千円（前年同期比57.1%増）、セグメント利益は230,386千円（前年同期比71.8%増）となりました。

(コンシューマー事業)

コンシューマー事業では、化粧品等のEC広告環境の変化を受け前事業年度後半から自社Webサイトでの広告出稿手法や価格戦略の大幅な転換を図るとともに、大手ドラッグストア「トモズ」等店舗での販売強化も段階的に進めておりますが、これら販売戦略変更に伴う成果の具現化は当事業年度の第2四半期以降を見込んでおります。

この結果、本報告セグメントの当第1四半期累計期間の売上高は39,905千円（前年同期比70.6%減）、セグメント損失は7,101千円（前年同期は19,730千円の利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第1四半期会計期間末における総資産は2,074,668千円と前事業年度末から232,425千円増加いたしました。

これは主に、現金及び預金が165,615千円増加したこと及び売掛金が22,353千円増加したことによるものであります。

② 負債

当第1四半期会計期間末における負債は238,407千円と前事業年度末から3,868千円増加いたしました。これは主に、未払費用の減少などによる流動負債その他が6,238千円減少した一方で、賞与引当金が6,175千円増加したこと及び買掛金が3,015千円増加したことによるものであります。

③ 純資産

当第1四半期会計期間末の純資産は、資本金75,513千円及び資本準備金が75,513千円増加したことに加え、四半期純利益の計上77,529千円の計上により、前事業年度末から228,557千円増加し、1,836,260千円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年12月12日に公表いたしました2020年10月期の業績予想に対する当第1四半期累計期間実績の進捗率は売上高が22.5%、四半期（当期）純利益が33.0%となっております。再生医療関連事業におきましては、売上、利益ともに想定以上に順調に進捗しており今後も継続的に業績の拡大を目指しております。コンシューマー事業におきましては、販売戦略変更の本格的な成果は第2四半期以降に徐々に具現化すると見込んでおり当第1四半期累計期間の進捗は概ね当初の想定に沿った結果となります。

両セグメントともに今後の業績の進捗には不確実性が残されているため、現時点では2020年10月期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年10月31日)	当第1四半期会計期間 (2020年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,333,551	1,499,167
売掛金	135,733	158,087
商品及び製品	99,261	91,197
仕掛品	43,428	49,654
原材料及び貯蔵品	22,285	24,169
その他	21,731	37,687
貸倒引当金	△1,562	△1,815
流動資産合計	1,654,429	1,858,148
固定資産		
有形固定資産	73,020	79,207
無形固定資産	4,244	3,955
投資その他の資産		
その他	115,248	138,056
貸倒引当金	△4,700	△4,700
投資その他の資産合計	110,548	133,356
固定資産合計	187,813	216,519
資産合計	1,842,242	2,074,668
負債の部		
流動負債		
買掛金	14,631	17,647
未払法人税等	47,012	48,465
賞与引当金	—	6,175
受注損失引当金	1,152	1,398
その他	167,456	161,217
流動負債合計	230,253	234,904
固定負債		
その他	4,285	3,503
固定負債合計	4,285	3,503
負債合計	234,539	238,407
純資産の部		
株主資本		
資本金	593,424	668,937
資本剰余金	503,424	578,937
利益剰余金	510,855	588,385
株主資本合計	1,607,703	1,836,260
純資産合計	1,607,703	1,836,260
負債純資産合計	1,842,242	2,074,668

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年10月31日)	当第1四半期会計期間 (2020年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,333,551	1,499,167
売掛金	135,733	158,087
商品及び製品	99,261	91,197
仕掛品	43,428	49,654

原材料及び貯蔵品	22,285	24,169
その他	21,731	37,687
貸倒引当金	△1,562	△1,815
流動資産合計	1,654,429	1,858,148
固定資産		
有形固定資産	73,020	79,207
無形固定資産	4,244	3,955
投資その他の資産		
その他	115,248	138,056
貸倒引当金	△4,700	△4,700
投資その他の資産合計	110,548	133,356
固定資産合計	187,813	216,519
資産合計	1,842,242	2,074,668
負債の部		
流動負債		
買掛金	14,631	17,647
未払法人税等	47,012	48,465
賞与引当金	—	6,175
受注損失引当金	1,152	1,398
その他	167,456	161,217
流動負債合計	230,253	234,904
固定負債		
その他	4,285	3,503
固定負債合計	4,285	3,503
負債合計	234,539	238,407
純資産の部		
株主資本		
資本金	593,424	668,937
資本剰余金	503,424	578,937
利益剰余金	510,855	588,385
株主資本合計	1,607,703	1,836,260
純資産合計	1,607,703	1,836,260
負債純資産合計	1,842,242	2,074,668

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年1月31日)
売上高	444,428
売上原価	127,448
売上総利益	316,979
販売費及び一般管理費	192,354
営業利益	124,624
営業外収益	
雑収入	48
営業外収益合計	48
営業外費用	
支払利息	85
株式交付費	869
為替差損	282
営業外費用合計	1,237
経常利益	123,436
税引前四半期純利益	123,436
法人税、住民税及び事業税	43,922
法人税等調整額	1,983
法人税等合計	45,906
四半期純利益	77,529

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年11月27日を払込期日とするオーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資による新株式発行72,000株により、資本金及び資本準備金がそれぞれ75,513千円増加しております。この結果、当第1四半期会計期間末において資本金が668,937千円、資本準備金が578,937千円となっております。

(セグメント情報等)

当第1四半期累計期間(自 2019年11月1日 至 2020年1月31日)

報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期損益 計算書計上額 (注)2
	再生医療関連 事業	コンシューマー 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	404,522	39,905	444,428	—	444,428
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	404,522	39,905	444,428	—	444,428
セグメント利益又は損失(△)	230,386	△7,101	223,284	△98,660	124,624

(注)1.セグメント利益又は損失(△)の調整額△98,660千円は、各報告セグメントに含まれない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2.セグメント利益又は損失(△)は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。